

ア「『目指す子どもの姿』実現にむけた取組」

焦点化・重点化する内容	具体策	検証方法
【郷土愛】	<ul style="list-style-type: none"> 心に残る身近な柳津の風景を描く絵画コンクールを実施する。 ボランティア活動への参加を促す。 地域の行事に子どもを巻き込む。 	校内文化祭やふれあい館や小学校での展示なども
【心】	<ul style="list-style-type: none"> 人権教育で、自他を愛する心や人付き合いのスキルアップを目指す。高校進学などで柳津の外に出たときに心が折れないように。 将来、子どもたちが町に残る工夫。心に残る楽しい思い出作り。 	柳津町から出たとしても、柳津町に戻ってきたいと思えるような経験・思い出作り!
【学び・体】	<ul style="list-style-type: none"> 家庭におけるメディアコントロール。 各種検定を受験しようとする意欲を高める。 少人数であるので、競争心を高める。 	毎月初めのメディアコントロール週間を実施しているが、どこまで家庭に浸透しているか課題である。

イ 各学校、地域ならではの課題解決（観光、防災、安全、少子化等）

校長が特に協議を求める内容	解決策（地域連携や協働活動等）
・絵画コンクールの実施方法。タブレットの活用、学校内の文化祭での展示、町の文化祭での展示、各小学校での展示、など。	・地域に、美術や芸術に長けた方がいらっしゃるかどうか。協力を得られるか。
今後、熟議題として取り上げたい内容	部会としての方向性（決定）

(吹き出し) (吹き出し) は、全体協議で口頭で説明があった内容。